

## あとがき

### 編集顧問

糸満盛憲  
越智隆弘  
清水克時  
竹光義治  
守屋秀繁  
富田勝昭  
戸山芳郎  
山室隆夫  
矢部 裕

### 編集主幹

吉川秀樹  
**編集委員**  
金谷文則  
菊地臣一  
黒坂昌弘  
高岸憲二  
土屋弘行  
内藤正俊  
松本守雄  
松山幸弘

### 編集同人

生田義和 澤村誠志  
井樋栄二 田辺剛造  
岩田 久 田畑四郎  
岩本幸英 玉置哲也  
大井利夫 中村耕三  
小野村敏信 馬場久敏  
加藤博之 浜西千秋  
金田清志 佛淵孝夫  
腰野富久 三笠元彦  
紺野慎一 三浦隆行  
榊田喜三郎 持田譲治  
酒匂 崇 山田治基  
桜井 実 吉川靖三

皆様いかがお過ごしでしょうか。夏の始まりは暑い日々が続きましたが、8月のお盆を過ぎてきますと、比較的過ごしやすくなってきて秋の気配を感じるようになってきました。しかし、ニュースでは熱中症情報が毎日出され、熱中症で亡くなる方や病院へ運ばれる方が多数いるのを聞いてびっくりします。愚生が若かりし頃、こんなに熱中症が起っていたのかなあ?と、ふと疑問に感じてしまいます。近年の地球温暖化と関連するのかもしれませんが、高齢化社会へ向かっていることも一因かと思います。

現在、日本整形外科学会を中心にロコモの啓蒙活動が活発に行われています。ここ金沢でも、ロコモ対策市民公開講座を過日開催いたしました。350名ほどの参加者アンケート結果では、49%の人がロコモをよく知っているあるいは大体知っていると回答し、意味はあまり知らないが言葉は知っている人を含めると79%になりました。もともと病気に関心のある人たちが集まるので、このような高い数値が出てきたのもありますが、北陸地区での認知度は良好です。多くの人は元気になるために来場したとのことですので、今後、日本人の元気を保つために整形外科医の役割は益々重要になってくると思います。

本号の誌上シンポジウムでは、人工骨移植の現状と展望について報告がなされています。人工骨の特性を理解しながら使い分けいただければ幸いです。十分な初期強度を有しながら、最終的には自分の骨として置換されるような素材が理想的ですが、今後の研究に大きな期待をしています。

視座では、慶應義塾大学の松本守雄教授が、大変重要な多施設研究の意義について述べられています。LECTUREでは、山梨大学の波呂浩孝教授が、椎間板ヘルニアの化学的融解術について述べられ、その実用化が期待されるところです。また、新しい試みとして、「整形外科医が患者になったとき」を群馬大学の高岸憲二教授が執筆されていますが、自らが整形外科の患者となり手術を受けたことのある方は意外と多いのではないのでしょうか。「患者は医師にとっての師である」とよく言われます。患者になってみて初めて気づくことも多々あることかと思えます。愚生も2回の手術を受けています。

そのほかの連載、および臨床経験や症例報告も貴重な報告ですので、本号の発売される秋の夜長にぜひ熟読していただければ幸いです。(土屋弘行)

## 臨床整形外科 (第50巻第10号)

2015年10月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,500円+税

2015年 年間購読料(送料弊社負担)

冊子版 28,080円+税

冊子+電子版/個人 33,080円+税

冊子+電子版/共有 37,280円+税

電子版/個人 28,080円+税

電子版/共有 32,280円+税

※2015年より年間購読料は本体価格表示となります。

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2015, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。  
・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

※「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。